

### 定期巡回

1日複数回、定期的にご自宅を訪問します。短時間で必要なケアが何回でも受けられます。

・夜間のおむつ交換  
・トイレの介助  
・洗顔や歯磨き  
・朝食の配下膳 など

朝



・トイレの介助  
・昼食 など

昼



・トイレの介助  
・入浴介助  
・夕食 など

夜



必要に応じて1日何回でも来てもらえるから、助かるよ。  
しかも費用は1か月定額だからありがたい。

### 随時対応

緊急時の通報に24時間対応。夜間や早朝でもすぐにヘルパーがお伺いいたします。

トイレへ行く途中で転んでしまって、トイレが間に合わず失敗してしまったの…



わかりました。おケガはありませんか？すぐにヘルパーが伺います。



ご自宅にボタンひとつで通話ができる「ケアコール端末」(テレビ電話)を設置させていただき、緊急時にオペレーターと連絡を取ることができます。通報に応じてヘルパーがご自宅に急行し対応します。

夜間や早朝でも、電話1本ですぐに対応してもらえて、本当に助かるわ。介護する側にとっても安心のサービスよ。



## うち家が一番いい！

定期巡回・随時対応型  
訪問介護看護を利用した  
楽々な暮らし



山崎きく江様(左)と長女的美恵子様



テレビ電話

家にいられば、それほど幸せなことではない

### 定期巡回・随時対応型サービスの例と特徴

主な特徴  
●24時間切れ目のないサービスです。

●ヘルパーと看護師が一体的に訪問します。

●ヘルパーが1日1回から複数回の定期訪問をします。

●看護師が決まった日時に訪問します。

●ご利用者の心身の状況により、必要に応じて内容や提供時間等を柔軟に対応します。

●不安なときはいつでも相談できます(24時間365日)。

●困ったときやいざというときにもヘルパーや看護師が訪問します。

●介護度別に1ヶ月定額料金です。

### 楽々できる「家」がいい！

上杉謙信で有名な春日山にほど近い住宅地にお住いの山崎きく江様は91歳。20歳を前に嫁いできてから70年余りになるこのでの暮らしが「一番いい！」とのこと。

が、サービスを提供する事業所と利用者がまだまだ少ないのが現状です。大多数の人が希望される「できる限り自宅で暮らし続けたい」を実現するには、日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護が一体的に連携し、定期的な巡回訪問と随時の対応を行うこのサービスが、ご本人とご家族にとってとても大きな支えであり、「安心」になります。今号では、4月に開設した「さくらステーション高田」(上越市鴨島)を利用して実現されている住み慣れたご自宅での暮らしをご紹介します。

昨年、ご自宅に帰られ、「帰ってくる、ひっそりかえって楽々でいい！」とのこと。

「病院やショートステイでは、退屈でさびしく、気持ちもざわつきやすかったようです。しかし、ご自宅では、一日に何粒も食べられる大好きなキャラメルなど「食べ物」をそばにおいて、テレビをのんびり観ることができます。それに好きなことも大声で遠慮なく言える」と、あたり前のことが普通にできる暮らしになっています。

### これほど幸せなことではない

普段は、お隣にお住まいの長女的美恵子様が寄り添って、食事などの介助をされています。

きく江様は戦前育ちのために、食事にはこだわりがあるようで、「高齢者に食べやすいように調理した最新の介護食よりも、食べにくくても煮つけはそのままの状態を喜ぶ」とのこと。

食事は栄養面だけでなく、暮らしそのものに影響を与えることの一つです。病院や施設では難しいことでも、毎日普通にできるご自宅での暮らし

### ご本人と介護者の暮らしを応援するサービス

きく江様がショートステイからご自宅に帰られた当初は、デイサービス

次頁へ続く

前頁より

と訪問介護を利用しながら、食事などの介助はご長女様が行われていました。一日3回の食事の他に、皮膚疾患の予防や清潔さ・快適さを保つための早朝から夜間までの数

回のケアは、ご自身の体調にも不安のある美恵子様にとっても大きな負担となっていました。この状況を「なんとかしたい」と感じたケアマネジャーが、訪問介護の回数を増やすことなどを検討。しかし、介護保険

の支給限度額を超えてしまっている負担が増えることから「定期巡回・随時対応型」を提案し、利用がはじまりました。本サービスのご利用によって、皮膚疾患の予防や清潔などを保ちながら、介護者の負担も軽減

され、暮らしに余裕が生まれました。また、ヘルパーが一日に幾度も訪問し、水分補給などの専門的なケアも行ってくれることが「とにかく安心」となっており、「家が一番いい！」を支えているようです。

地域包括ケアを支える「住環境」のスペシャリストへの第2歩！

福祉用具専門相談員指定講習会  
第一期生50名が修了



立ち上がって熱心にメモをする受講者(3日目の「介護技術」)



年齢や経験が異なる人たちが10班に分かれて福祉用具貸与計画づくりを初体験(最終日の「総合演習」)

平成27年度 さくらメディカル 福祉用具専門相談員指定講習会(講習事業者：さくらメディカル)

29日までの7日間、新潟

で専門用語がすんなり理

テルサ(新潟市中央区)において開催されました。本講習会は、今春の介護保険法施行令にて一部改正されました新カリキュラムに基づいて行われ、20代から50代までの50名が受講しました。最終日には、知識の理解度を確認する修了評価も行われ、「畑違いの業種からの転職でしたので専門用語がすんなり理

8月開講  
介護の資格へのパスポート  
介護職員初任者研修

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる社会を目指している地域包括ケアシステムの主役の一つが「訪問介護」です。この訪問介護を担うヘルパー不足が全国で深刻化しており、利用者減という影響も現れています。さくらメディカルで

は、8月18日より介護職員初任者研修(通学コース：22日間)を、さくらホームケアセンター(4頁に関連記事)にて開講し、在宅介護に欠かせない介護人材の養成をはじめます。詳細は研修事務局(☎025・522・3391)へ直接お問い合わせください。

菖蒲とよもぎの香り漂う  
しょうぶ湯  
訪問入浴介護



訪問入浴車のデザインを一新。訪親くらしの様子が目印です！

菖蒲の根には、血行促進や保湿効果の薬効がある精油成分が多く含まれています。独特の香りには、アロマセラピー効果もあって、心身ともにリラックスが期待できます。

菖蒲湯とは、端午の節句(5月5日)に菖蒲の根や葉を入れて沸かすお風呂のことです。といっても、ピンと来る人が少なく、昨今もありません。昔は、「上越では梅雨の時期にたくさん生えて、お湯が隠れるぐらいたっぷり入れた」(訪問入浴介護のご利用者)ようです。

5月上旬に、今年も実施しました「菖蒲湯」では、利用者様が菖蒲を持って、匂いを嗅ぎながら「昔はよく入った。昔を思い出す」、「菖蒲の匂いが好き。いい匂い！」と大変喜ばれました。

介護簡単メニュー

夏バテを予防！  
舞茸とニラの豚肉巻き



毎日暑い日が続いており、もうしばらく、暑さと上手につき合う生活が続きます。そこで今回は、高齢者にやさしい「夏バテ予防」のレシピをご紹介します。

◆食材の効能

- ・豚肉はバラ肉よりもヒレ肉や肩ロースの方が脂肪も少なく、ビタミンB<sub>1</sub>も多く含まれているのでおすすめです。栄養価が高くてしかも疲労回復を促すビタミンB<sub>1</sub>を含む「効能食材」です。最近では脳卒中の抑制や抵抗力の強化、記憶力の減退防止にも効果があるといわれています。
- ・舞茸は調理の際の加熱に強く、吸収力も良い食材です。免疫力の向上や長寿にもよいといわれています。ただし、水に溶けやすいので、水洗いをする成分が溶けて流れます。
- ・ニラはβ-カロテンやビタミンAやC、ミネラルが豊富に含まれていて、疲労回復や体力増強に効果があります。〈介護食士 板倉寛子〉

近況報告  
地域に寄り添って3ヶ月  
あらい介護センター(妙高市)

あらい介護センター(居宅介護支援事業所・訪問介護事業所)が、「もっと地域やご利用者に寄り添って、ご要望にお応えできるように！」と妙高市の中心地に移転して約3ヶ月が経過しました。当センター前では、毎月6と10がつく日に、江戸時代の文庫にも登場する朝市が行われ、地元の方々の皆さまではじめたくさんの人で賑わいます。当センターの福祉用具



の展示スペースには、朝市の際などに立ち寄られる方も増え、地域に根づきつつあることを実感しています。介護のこと、何でもご相談ください！

(高田訪問介護事業所 所長 高崎和子)



朝市に訪れた市民と会話するケアマネジャー(右)と福祉用具専門相談員

# 11番目の 「居宅介護支援事業所 開設」

## 県央居宅介護支援事業所（三条市）

去る6月1日、信濃川の支流として三条市の中心部を流れる五十嵐川のすぐ近くに、県央居宅介護支援事業所を開設しました。さくらメディカルの居宅介護支援事業所として11番目となり、中越地区初の拠点です。周辺は、三条の地場産で

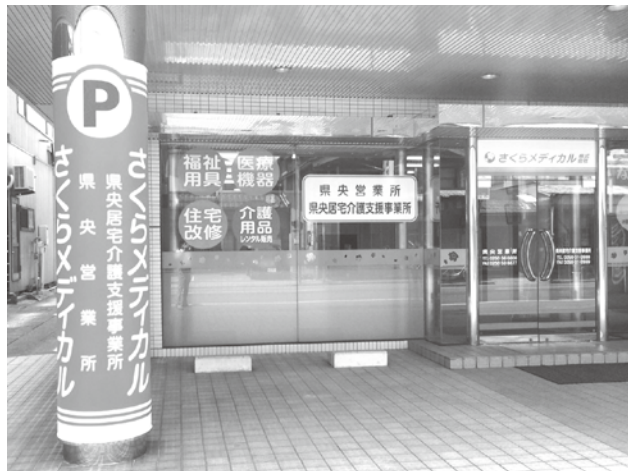
ある金物屋さんの他にも多くの商店が軒を連ね、アーケード作りの歩道を多くの方が買い物や散歩を楽しまれております。またこの地域は、高齢化率が5割を超え、高齢者世帯も多数ありますが、この町で暮らして来られた方が、これから安心して暮らし続けることができる一助となるように、地域の特性に応じた

### 県央営業所・県央居宅介護支援事業所

住所 三条市本町4丁目6番34号センチュリービル1階  
☎（福祉用具住宅改修）0256-36-0800  
☎（居宅介護支援）0256-31-2888

在宅介護を応援していきます。

現在、ケアマネジャーはひとりですが、近いうちには体制を整えて、医療と介護の連携を図って、地域に根付いた福祉貢献ができることが目標です。今後ともよろしくお願いいたします。  
（管理者 西野みつ子）



# 移転と開設

## （地域医療のモデル拠点） 在宅医療と介護のかけ橋

### 魚沼営業所（南魚沼市）

#### 新築移転 地鎮祭・着工



6月3日に移転先（南魚沼市浦佐）でとり行われた地鎮祭

地域に根差した良質なサービスの普及に取り組んでいるさくらメディカル・魚沼営業所は、今秋、魚野川と霊峰八海山を背にする南魚沼市浦佐へ移転するにあたり、先頃、新営業所（介護ショッピ併設）が着工しました。新しい営業所は、この六月に開設しました魚沼基幹病院の近隣にあり、

最寄りのＪＲ浦佐駅より徒歩一分、大和スマートＩＣ（関越自動車道）からも車で5分の便利な場所です。魚沼市や南魚沼市、湯沢町十日町市津南地域からのアクセスが良くなって身近になります。当営業所が担当する地域は、豪雪により移動が難しく、特に急性期医療や高度医療は長岡地域まで足を運ばなければなりませんでした。このたびの魚沼基幹病院の開設によって、魚沼地域は高度専門医療や急性期医療、緊急医療、災害時医療を中心とした地域医療のモ



魚野川と霊峰八海山を背にする交通アクセスが便利な地域医療のモデル拠点

デル拠点となります。そこで当営業所も、この地域の様々なネットワークと連携を図って、在宅医療と介護のかけ橋の拠点と目指しています。  
（所長 松井憲司）

# 移転

## 県央営業所（三条市） 県央地区の皆さまにより良いサービスを！

こんにちは！ さくらメディカル県央営業所です。当営業所は、平成23年6月に三条市須頃にて開設してから丸4年、三条市本町のアーケードが続く、地元の人々に親しまれている商店街通りの一角に場所を移し、第二のスタートを切りました。また、移転と同時に居宅介護支援事業所を併設し、福祉用具や住宅改修だけでなく、総合的な介護の相談にもすばやく対応できる体制が整いました。

スタッフは、営業（福祉用具専門相談員）5名、事務1名、そしてケアマネジャー1名の総勢7名となり、気持ちもリニューアルして日々の業務に取り組んでいます。



（所長 尾崎努）



地元の人々に親しまれている商店街通りと当事業所（□内）



ケアマネジャーと福祉用具専門相談員等が総合的な介護の相談にすばやく対応します！



生き物詩リリース17

詩 国見 修二（詩人・上越詩を読む会 妙高市）  
絵 山本みゆき（子どもへの読み聞かせサークルでの活動 上越市）

さらば 地下生活  
こんにちは 地上生活  
そこには幸福が。  
ジージージー

入道雲が応援する  
短い夏の一生懸命  
ジージー ジンジンジー



開設

さくらホームケアセンター（上越市鴨島）

〒943-0153 上越市鴨島11番地1





地域包括ケアを担う新たな拠点として、上越市鴨島にて整備が進められていた「さくらホームケアセンター」が完成し、このたび、建替工事のために解体されることとなった「高田介護センター」（平成13年6月開設）の各事業所が移転しました。

真新しい事務所内では、今夏から採用された新しいユニフォームを着たスタッフたちが、気分一新で元氣よく在宅介護を応援しています。

高田介護センターは10月末の新築工事の完成に向けて惜しまれながら解体され、工事がはじまりました。



高田介護センター  
高田介護センター（上越市鴨島）建替工事着工  
025-522-8533

ヘルパー9名と訪問看護師3名が「自宅」で24時間安心して過ごせるように」とと真心こめてお手伝いさせていただきます。



さくらステーション高田  
（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）  
025-521-1000

49名のヘルパーが「笑顔と優しさ」と地域に寄り添う気持ちで在宅生活を応援しております。



高田訪問介護事業所  
025-522-8739

新商品紹介

“超低床 フロアベッド”

ふとんで寝ているような安心感



ベッドから転落しても  
衝撃は最小限

眠りをやさしく、目覚め快適

ドより、床板高さ11cmの“超低床”の介護ベッドが発売されました。ふとんでの就寝との違和感が小さく、また、万が一の転落時の衝撃も緩和する安心で安全性の高い環境づくりを支援します。

さくらメディカルでは、5月より介護保険貸与の対象品に追加されています。担当の福祉用具専門相談員にお問い合わせください。



敷きぶとんのよう…  
ゆっくりおやすみ！

シヨップおすすめ商品ご案内

熱中症は予防できる  
熱中症対策おすすめ商品

① 水分と塩分補給

飲みやすく水分補給用に  
アイソトニックゼリー  
100 ml

② 温度と湿度調整

温度と湿度を針式で  
表示する温湿度計です。

現在の温度と湿度から  
熱中症の危険度（注意  
レベル）を「注意」や  
「警戒」など4段階で  
表示され、一目でわか  
ります。



定価 ¥1,800（税別）